

# サツマイモ「べにはるか」の特性

～しっとり甘く、作りやすい、千葉に適した品種～

## ◎病害抵抗性

主要病害虫（ネコブセンチュウ、立枯病、つる割病）に抵抗性を持ち、減農薬栽培に向く

【ネコブセンチュウ汚染土壌におけるいもの生育】



「べにはるか」



## ◎収量

・外観の良いA品重が多い  
（A品率が高い）

- ・総いも重はやや軽い
- ・1株当たりの着生いも数が多い
- ・いもは小ぶり（S・Mクラス中心）

【普通掘り栽培における収量】

| 品種    | 総いも重<br>(kg/10a) | A品重<br>(kg/10a) | 株当たり<br>いも数 | 平均いも<br>1個重(g) |
|-------|------------------|-----------------|-------------|----------------|
| べにはるか | 2,911            | 1,491           | 4.2         | 192            |
| ベニアズマ | 3,305            | 1,001           | 3.3         | 279            |

※平成14～20年の平均値

## ◎食味

- ・収穫直後から貯蔵3か月の間に肉質の粘質化が進み、甘味が増す
- ・「ベニアズマ」や「高系14号」に比べて粘質で甘味が強くなる



収穫直後

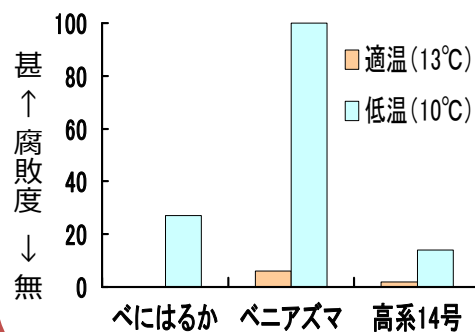
貯蔵1か月

貯蔵2か月

## ◎貯蔵性

「ベニアズマ」より腐敗しにくい

【貯蔵温度別の腐敗度】



※各温度条件で、約8か月間貯蔵

※「べにはるか」は（独）九州沖縄農業研究センターの育成品種です。

千葉県農林総合研究センター  
水稻・畑地園芸研究所 畑地利用研究室

